

## 区民の想いをもとに、 アフターコロナに向けて、未来を切り拓く

アフターコロナに向けてまちの活力を呼び起こし、  
コロナ禍での感染症対策の経験を生かして更なる強靱なまちへと発展させ、  
そして、次代を担う子どもたちに引き継ぐことで、  
港区を誰もが住み続けられるまちへと輝かせていきます。

### 区民生活と区内産業を支え

#### 「活力」をまちに呼び起こす

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けた  
区民の暮らしや区内産業に丁寧寄り添い、  
回復に向けてきめ細かに支援策を講じるとともに、  
戻りつつあるまちのにぎわいを加速し、  
コロナ禍以前をも超える活力を  
呼び起こすことをめざします。

### 関東大震災100年を節目に

#### 「強靱」なまちづくりを加速する

コロナ禍での感染症対策の経験を生かし、  
新たな感染症への備えを万全にするとともに、  
令和5(2023)年の関東大震災100年を契機に  
事前準備から復興までの対策を一層強化し、  
あらゆる災害に強く回復力ある「レジリエントな都市」  
をめざします。

## 変わりゆく社会動向にも的確に対応

- ▶ 令和3(2021)年
  - 4月 3度目の新型コロナウイルス感染症  
緊急事態宣言
  - 7月 4度目の緊急事態宣言  
東京2020オリンピック・パラリンピック競技  
大会開幕
  - 9月 デジタル庁発足
  - 10月 東京で震度5強の地震
- ▶ 令和4(2022)年
  - 2月 ロシアによるウクライナ侵攻開始
- 3月 電力需給ひっ迫警報による節電要請
- 10月 東京都区部の消費者物価指数の上昇率は  
約40年ぶりの高水準  
鉄道開業150年
- ▶ 令和5(2023)年
  - 4月 こども家庭庁発足
  - 5月 新型コロナウイルス感染症は  
感染症法上の類型が2類相当から5類へ移行
- ▶ 令和6(2024)年
  - 1月 令和6(2024)年能登半島地震

### 次代を担う「子ども」を

#### 地域全体で育むまちづくりを一層推進する

アフターコロナが希望にあふれ、  
次の時代を担う子どもたちが  
幸せに暮らせる社会を実現するため、  
望む人が安心して子どもを生み、  
育てられる環境を整えるとともに、  
子どもが社会の一員として  
地域の人々に大切に育まれるまちをめざします。

### 社会課題を乗り越え

#### 「誰もが安心して住み続けられるまち」を実現する

脱炭素社会の実現、国際競争力の強化、  
高齢者や障害者を支える地域づくりなど、  
社会課題に対して先手を打って解決策を講じることで  
持続可能性を高め、  
希望する誰もが住み慣れた地域で  
安心して住み続けることができるまちの実現をめざします。